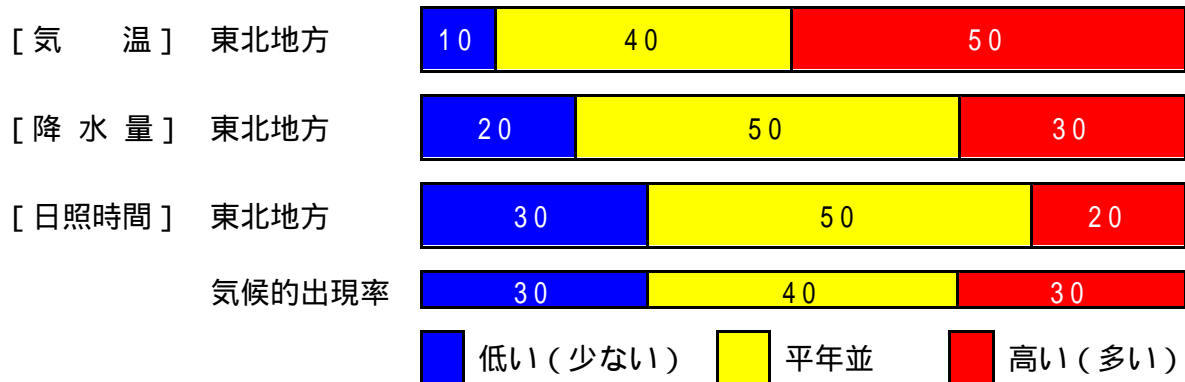


東北地方 1 か月予報の解説（予報期間：9 月 9 日～10 月 8 日）

平成 12 年 9 月 8 日 仙台管区气象台

1．向こう 1 か月の気温、降水量、日照時間の各階級の確率（％）



[気 温]: 東北地方は「高い」の可能性が最も大きく、その確率は 50％です。次に大きい確率は「平年並」で、その確率は 40％です。「低い」の可能性は 10％と小さい。

[降 水 量]: 東北地方は「平年並」の可能性が最も大きく、その確率は 50％です。次に大きい確率は「多い」で、その確率は 30％です。「少ない」の可能性は 20％と小さい。

[日照時間]: 東北地方は「平年並」の可能性が最も大きく、その確率は 50％です。次に大きい確率は「少ない」で、その確率は 30％です。「多い」の可能性は 20％と小さい。

2．予想される天候の特徴

（もっとも高い確率の予報が実現した場合の天候は以下の通りです。）

向こう 1 か月

この期間、天気は数日の周期で変化しますが、低気圧や前線の影響で天気のぐずつく時期があるでしょう。

平均気温は高いでしょう。

平年の晴れ日数は、東北地方で約 16 日です。

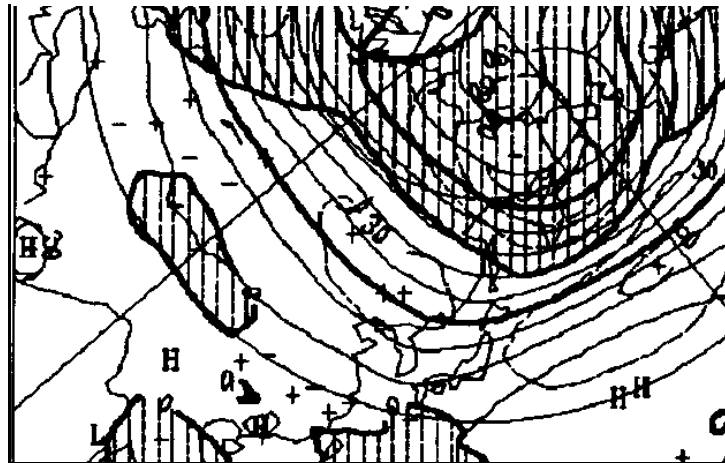
各予報期間の天候の特徴

1 週目…………… 前線や低気圧の影響で曇りや雨の降る所が多いでしょう。期間の中
(9 月 9 日～9 月 15 日) 頃は、高気圧に覆われて晴れる所もある見込みです。
平均気温は平年並の見込みです。
平年の晴れ日数は東北地方で約 4 日です。

2 週目…………… 天気は数日の周期で変化しますが、低気圧や前線の影響で天気のぐ
(9 月 16 日～9 月 22 日) ずつく時期があるでしょう。
平均気温は高い見込みです。
平年の晴れ日数は東北地方で約 3 日です。

3～4 週目…………… 天気は数日の周期で変化するでしょう。
(9 月 23 日～10 月 6 日) 平均気温は高い見込みです。
平年の晴れ日数は東北地方で約 7 日です。

予想される天候に関する循環場の特徴（アンサンブル平均天気図）

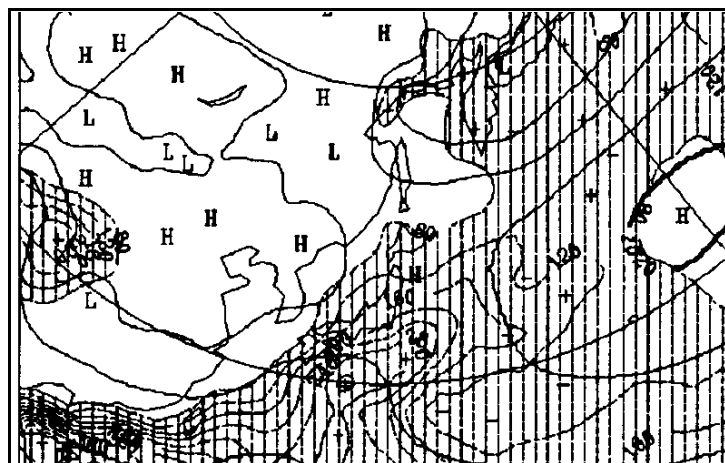


月平均の 500hPa 高度・偏差
(等高線：60m 毎、偏差：30m 毎、陰影部：負偏差)

・500hPa 高度・偏差

月平均で見ると、日本付近の中緯度帯は広く正偏差に覆われ、高緯度帯は負偏差となる。太平洋高気圧は日本の南東海上で強いが、西への張り出しは弱い。また、沿海州から九州付近にかけ弱い気圧の谷があるが、日本付近で偏西風はほぼ東西に流れ、天気は周期変化が基調となる。

週別（図略）でも、2 週目以降太平洋高気圧が西へ張り出す予想（熱帯擾乱による不確定性はある）のほかは、月平均とほとんど同様。

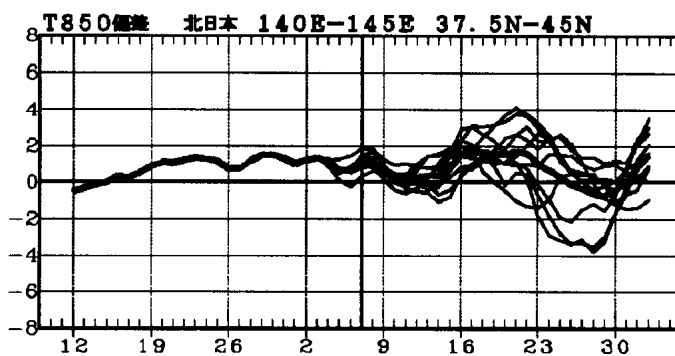


月平均の地上気圧と降水量
(等圧線：4hPa 毎、降水量：40mm 毎、陰影部：80mm 以上)

・地上気圧と降水量

月平均で見ると、日本を含む中緯度帯は帯状に高圧帯が広がるが、日本付近は高気圧の割れ目で谷場となっている。また、日本の南の低圧部は 1 週目の熱帯擾乱に対応。降水域は日本付近を広く覆うが、まとまった降水域は日本の南岸から南海上で、熱帯擾乱と秋雨前線によるものと考えられる。

週別（図略）でも、気圧配置は月平均と大きく変わらず、まとまった降水域も 2 週目以降日本の南岸から南海上。



北日本 850hPa の気温平年差の実況と予想

(縦軸：気温平年差 () 横軸：日付)

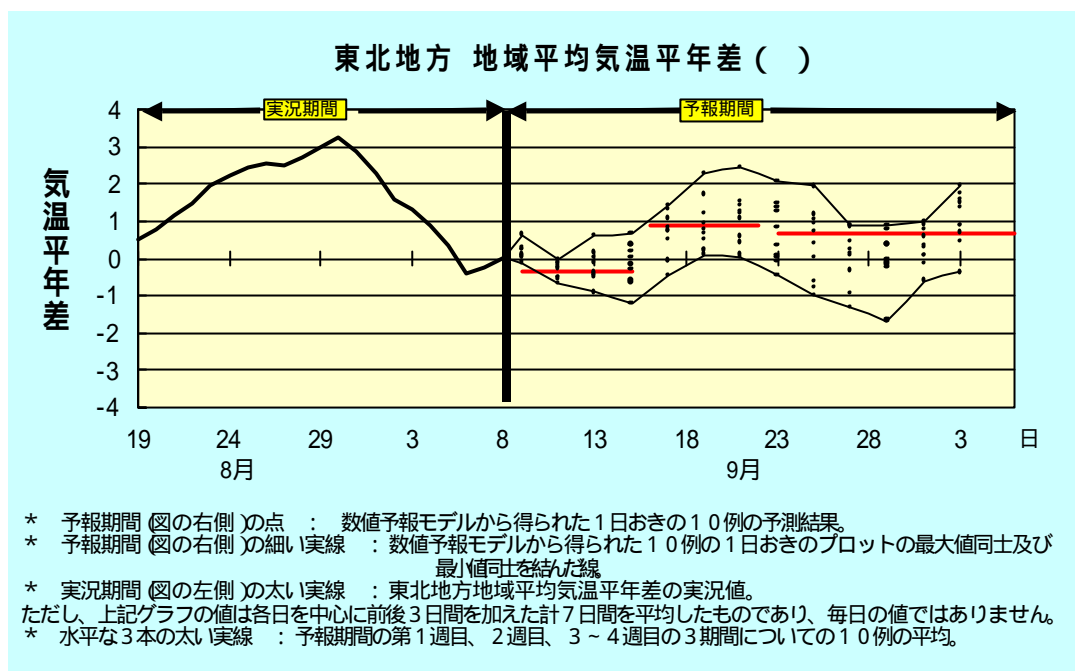
発表日以降の太線は各アンサンブルメンバー（細線）の平均値

・北日本 850hPa 気温平年差の時系列

アンサンブルメンバーの平均は、期間を通してほぼ正偏差。2 週目が高く、1 週目の中頃と 3、4 週目の境で少し低い。ただし、3 週目には低温を示すメンバーもあり、後半バラツキは大きい。

3．東北地方地域平均気温平年差の実況と予測結果

週別の気温は、1週目は平年並、2、3～4週目は平年より高く予想される。週間予報資料からも1週目は平年並。また、予報の信頼度は普通程度。

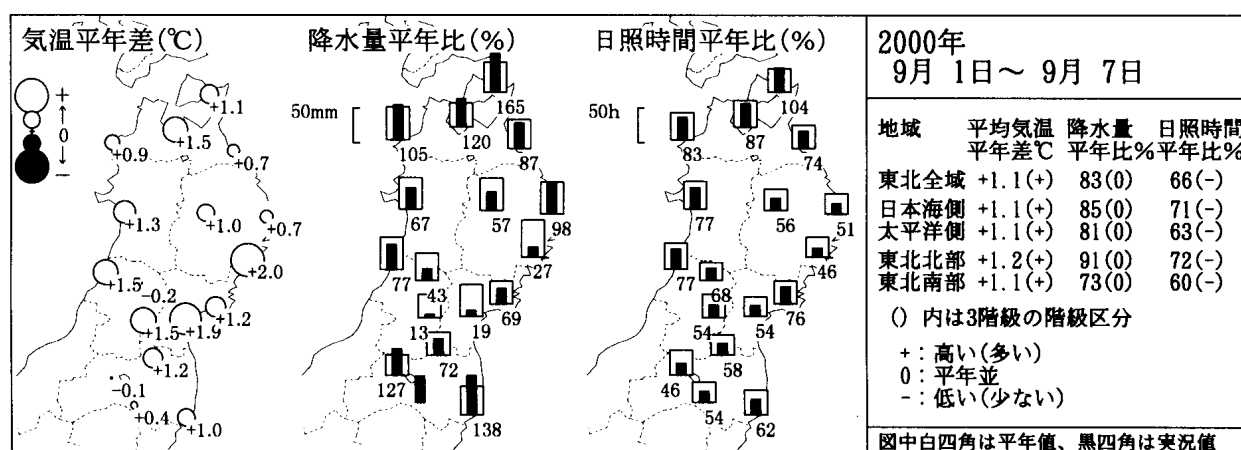


4．最近1週間(9月1日～9月7日)の天候の経過

1～2日は、台風第12号から変わった温帯低気圧が朝鮮半島から日本海に進んだため、東北地方には南から暖かい空気が入り込んだ。このため、東北地方は各地で真夏日となり、特に東北南部では熱帯夜や記録的な残暑となる所もあった。しかし、低気圧の通過後には一時的に寒気が南下したため、各地で気温が平年を下回り、気温の変動が大きかった。

期間中、東北地方は低気圧や前線の影響を受けやすく、曇りや雨の日が多かった。

平均気温は、東北地方で平年差+1.1と平年より高かった。降水量は、東北地方で平年比83%と平年並だった。日照時間は、東北地方で平年比66%と平年より少なかった。



最近1週間の平均気温、降水量及び日照時間の平年差(比)